

SUPER  BBC

満月に叢雲

みささぎ 楓 李





SUPER BE × BOY COMICS
CONTENTS

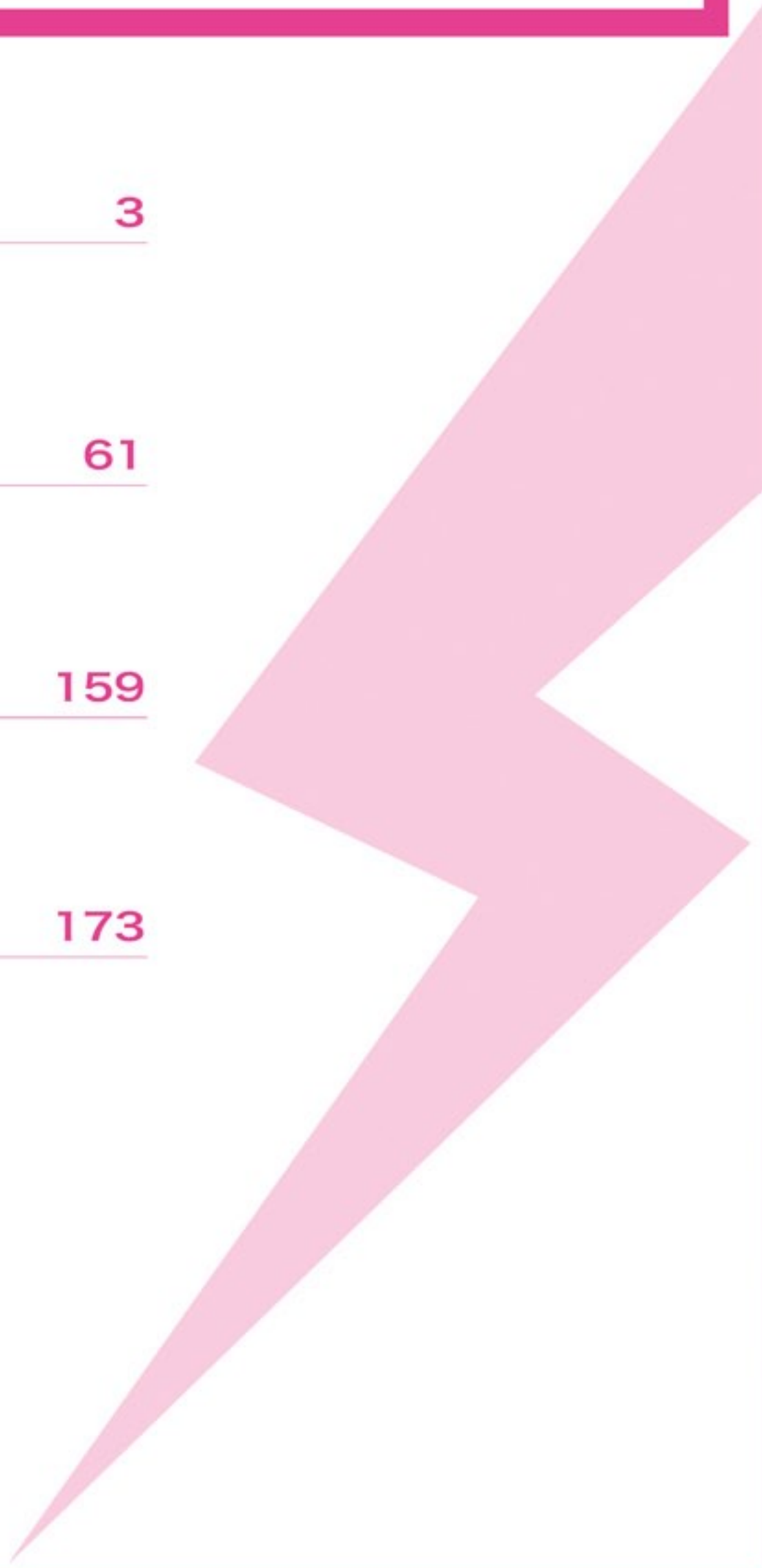
満月に叢雲^{むら ぐも}
みささぎ楓李

満月に叢雲 moon.1 3

満月に叢雲 moon.2 61

満月に叢雲 描き下ろし 159

あとがき 173





満月と霧

まん

げつ

むら

くも

moon.1



俺には
大きな目的がある

大きい
屋敷だなあ…



敷地に入するには
どうすれば
いいのかな…

見えないな…



でも何か
この辺暗くない？

暗雲
立ち込めてない？

本当に人
住んでる？



この前みたいに
壁を乗り越えたら
警報装置が鳴って
警備員に
来られても困るし

別の所でも
放し飼いの怖い犬に
追われて大変で...

行った所全て
失敗に終わったけど

つまり
成功した
事がない...



この家に
何の用だ



オイ
そこの不審者



確か怖い人が
住んでるから
見つからない様に
庭に行くには...



今回はお爺ちゃんの
知人でここで働いてた
ナナちゃんって人に
色々教えて貰ったから
大丈夫の筈!



ああ
ハウスキーパーか

え？

ふ...不審者じゃ
なくて...あの
この家にちよつと...

近所の
人々?

付いて来い

え？

で…でも
勝手に入っちゃ…

自分の家に入るのに
誰の許可が
いると言うんだ

え…？

という事は

この人が
例の怖い住人！

早く来い

あれ？
何か…
聞いてた
話と違う…？

そんなに
怖くなさそうだし

想像してたより
全然若いし

なんか
キレイだし
それに…



お前
おまえ
名前は？

あ……
望月琴春……です

えっと……

俺の事は
氷見でいい

家に入ったら
早速仕事に
入ってもらおうぞ



香水……
なにやら……

何だか
良い匂いがする……



結局
間違えられたまま
ここまで入って
きちゃったけど……

俺としては
ラッキーな訳だし

用事を済ませる間は
怪しまれない為に
ハウスキーパーのフリで
いい……かな……？

まったく



あの…
よろしくお願ねがい…

ポ
フ

どいつもこいつも
文句もんくの50や100
言いっただけで
逃にげ出しやがって

……ん？

……ん？
……ん？

業者ぎやうしゃは業者ぎやうしゃで
もう誰だれも
派遣はけんしないと
言いっていたが

……ん？
……ん？

お前まえを寄越よこしたという事ことは
俺おれに契約違反けいやくいはんで
訴うたえられない自信じしんが
お前まえにあるという事ことだよな

で？
お前まえは何なにを
馬鹿ばかみたい
に突つっ立たっているんだ

……ん？
……ん？
この人このひと
なんかすごく
おっかないん
ですけど！

え？



すでに家の中だぞ
うちの仕事に関しての
マニュアルは事前に
渡してあるだろう

俺が座ったら
茶くらい淹れないか

あ！
は…はい！



のの
ミシミシ…

ただでさえ
面倒な仕事を
押し付けられそうで
不快だと言うのに

これ以上些細な事で
煩わしい目に…



す
す
いません！

手が滑って…

その…弁償を…



茶はいい
掃除をしろ

お前の
掃除

は……はあ……
すいません



……
……
……
……

そのカップ
お前の日給より
高いぞ

ひいひいひい!



……あの業者
新人でも
寄越したか?

社員教育は
どうなって……

あああ!



肉を焼こうと思ったら
丸焦げに……!



イスを運んでいたら
ガラスに当たって
粉々に……!



バケツひっくり返して
水が絨毯に……!



嫌がらせと
言う訳か
あの業者め…

…なるほど

わーっ

ビ
イ
イ



氷見さんも

「俺が戻るまで客室で
マニュアルを熟読しておけ」

次失敗したらおける
クビにするぞ

当家事
当家

つて
すこく怒って
出て行っちゃったし…

つて2..



ううう…

どうして俺って
緊張すると失敗
しちゃうんだろう…

あーん



あとは…

ひょ

俺が出来そうな事って
力仕事とか匂いを
嗅ぎ分ける事とか…

っ

こっちの耳を
出せれば音もかなり
聞こえるんだけどな…

でも
コレ見られたら
驚かれ…

おい
小僧!

ぼんっ

!!!

な…何か
御用ですか!?

びっくりした
びっくりした
びっくりした

お前に
聞きたい…

…あれ?

俺^{おれ} 耳^{みみ}を
出してたよね？

なのに足音^{あしおと}に
気づかな
かった…？

もしかしてこの耳^{みみ}も
使^{つか}い物^{もの}にならない
レベルなの!?

事^{こと}があつたが
もういい…

もうお前^{まえ}は
ハウスキーパーを
しなくても
いいから…

え!?

まっ…まっ…
待つて下さいっ

まっ…
待つて下さいっ

お…俺^{おれ}
もう少しここに
居^いたいです…!

一生懸命^{いっしょうけんめい}
やりますから…!

だから
クビには…

マニュアルも
読^よんだから
大丈夫^{だいじょうぶ}だと
思^{おも}うんですが…

あの…

俺^{おれ}…
なつか…

氷見^{氷見}さん…?



あああ…俺
どっちかっていうと
肉体労働の方が得意で…

俺は庭に
行きたいんだし
力仕事の方が
向いてるんだから

草むしりとかの
外の仕事を
貰えばいいんだ



……



お前が
出来る事は何だ？

え……
俺が出来るのは…

そっだ



…確かに
中の仕事よりは
向いてそっだがな

すこ…
すこ…
すこ…



その貧相な
体でか？

ここれでも体力とか
力とかあるんで
庭仕事ならある程度は
出来ると思います！

でもこれで
外の仕事を
任せてもらえれば…

俺かなり
丈夫なんで
好きに使って
下さい

ん…?

す…

…あ…の…

…ふーん

好き^すに使え^{つか}というなら
味見^{あじ}くらいしてやる

あ…味見…

って!?

か
ん
ん
ん

ひひひひ
氷見^{ひみ}さん!?

俺^{おれ}もしかして
食^たへられるの!?

ま…俺^{おれ}はいくらに…

気が回^{まわ}らないとは
思^{おも}っていたが
自分^{じぶん}で服^{かぶ}を脱^ぬぐ事^{こと}も
出来^{でき}ないのか

脱^ぬぐ!?

あっ

えっ

ちよっちよっ
ちよっ!!

手^ての氷見^{ひみ}さん!!
手^てが…!!